

# 原発なくせ抗議行動ニュース

原発ゼロを求めるイレブン  
アクション岡山実行委員会

NO. 47  
2013.08.09

ブログ：<http://b.kenro.jp/> 連絡先：[okakenro@mx1.tiki.ne.jp](mailto:okakenro@mx1.tiki.ne.jp)

電話：086-221-0133 fax：086-221-3595

汚染水  
1日300トン

## 汚染水封じ効果上がらず

東京電力福島第1原発の放射能汚染水が海に流出し続けている問題で、原子力規制委員会は2日、はじめての対策検討会を開いた。しかし、抜本的な対策は示されず、東電が現在進めている対策では流出は止められない恐れも出てきた。解決の糸口が見えず、八方塞がりの状態が続いている。事故直後に高濃度の汚染水が2, 3号機の行動に流れ込み、約1万1千トンの水がたまったままになっている。坑道が地震などでわれていると見られ、汚染水が地下に広がり、海に漏れ出ている。(8/3朝日)

原発事故  
全員不起訴  
怒り

## 再処理推進疑いの目 つみあがるプルトニウム

人類滅亡まで5分。米国の科学誌「ブレティン・オブ・ジ・アトミック・サイエンティスト」は1月科学者らが訴える終末時計について、福島第1原発の事故などを理由に「5分」昨年と同じ時刻にすると発表した。「2013年の内に米国は日本に六ヶ所の稼働を諦めさせるべきだ」と米大統領宛てに書簡で提言した。六ヶ所とは、青森県六ヶ所村にある使用済み核燃料の再処理施設だ。なぜ燃料の再処理が核戦争の危機につながるのか？再処理で、燃料にも核兵器にも転用が可能になるからだ。日本にはすでに44トンのプルトニウムが貯めこまれている。米国は再処理推進が北朝鮮やイランの核開発に口実を与えないか懸念している。(8/4朝日)

## 9640人、白血病労災基準 福島第1 年5ミッシーベルト被ばくの作業員

吹きしま第1原発事故で9カ月間の緊急作業時に働いた約2万人のうち、白血病の労災認定基準「年5ミッシーベルト以上」の被ばくをした人が1万人に上る事が、東京電力が7月に確定した集計から分かった。

## 廃炉費の電気代上乗せ容認 原発の「減価償却」可能に 積立期間延長も

原発の廃炉に関わる会計ルールの見直しが案が6日まとまった。電力会社が廃炉を決めても1度に巨額の損失を出さずに済むようにして、廃炉に関わる費用は電気料金で回収できるようにする。廃炉を促すねらいだが、会計ルールだけでは充分と言えない。減価償却の費用は、電気料金のもとになる「原価」に含まれるため、電気料金で回収することもできる。